

3類型	鋁工業品	通巻番号	3-21-127
地域資源名	アルミ製品	認定日	平成22年2月10日
地域	栃木県足利市	所管省庁	経済産業省

事業名：常時愛用品として、伝統文化と歴史コンテンツをテーマとしたステーショナリーの開発・販売

会社名：丸信金属工業株式会社

所在地：栃木県足利市借宿町65番地

連絡先：TEL:0284-71-1639
FAX:0284-71-2957

H P: <http://www.alart.jp/company/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・足利の地域資源である「アルミ製品」は、建材(サッシ等)やケトル・鍋などの家庭厨房品の製造を中心に、最盛期には36社が操業、繊維衰退後の当地区の産業を牽引してきた。しかし、建築着工数の減少や建築様式の変化、ケトルや厨房器具等は生活様式の変化によりアルミ加工業者は現在6社まで減少している。
- ・当社はアルミ加工技術を活かすべく検討の結果、ステーショナリーのニーズが強いことに注目、長年「アルミ製品」を手がけ、チャレンジしてきたデザイン商品群の経験・技術を活かせることから、類似製品のない足利市に点在する歴史と文化(史跡足利学校の漢字・かな、歴史を背景にした刀・刃文、足利銘仙)をデザインした常時愛用できるステーショナリーの開発に着手することに取り組むこととした。
- ・足利の観光客は年間309万人(平成20年度)を数えており、歴史的文化財の足利学校・ばん阿寺に残る歴史的デザイン・文字等には多くの方の興味を引いている。



【足利銘仙紋様】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・「地元の絵柄(足利銘仙)、地元・足利氏の歴史」をアルミ板に染色、様式美をデザイン、アルマイト加工、特殊印刷、レーザー加工といった技術を活かし、技術と歴史を融合させデザイン要素を取り入れた日常的に使えるステーショナリーを開発する。
- ・開発商品は、アルミの持つ加工性と表面に酸化皮膜を形成することで傷がつきにくく美しいという特徴に、足利の伝統繊維「足利銘仙」や歴史コンテンツを融合させた全く新しい商品であり、これらの機能を付加させた商品を作るメーカーも少なく競争力は強い。

◆市場性

- ・ここ数年文具市場は7,000億台を維持しており、各メーカーも高機能・高いデザイン性、ファッション性など従来にない付加価値商品を投入することにより、現在の市場規模は確保できる。

◆販路

- ・ターゲット顧客は、愛用するステーショナリー(文具)がその人のパーソナリティと考える30代~40代のビジネスマン層、文具そのものが自己表現のツールとしてデザインと機能性を加味した普段持って歩きたいようなこだわり品を求める顧客層、また急増している「歴女」と称される足利を訪れる歴史好きな顧客層に、地元観光施設等と連携して販売を行うとともに、域外のデザインセレクトショップにも直販で拡販していく予定である。また、同様コンセプト商品を求める地域からのOEM市場にもアプローチする。



【歴史的足利文字類】

地域資源における関係事業者との連携

- ・本事業は、足利商工会議所やアルミ製品の各加工業者、足利の名所といわれる足利学校・ばん阿寺、栗田美術館、フラワーパーク、新名所ココファームワイナリー、ギャラリーいまじん等との連携、協力(染色・デザイン・レーザー加工・特殊印刷等)を受けた取り組みであり、全国でただひとつ「アルミ製品」が地域資源として指定を受けた特長を活かし、足利地域のブランド力向上とともに「アルミ製品加工メーカー」の知名度向上等の様々な取り組みと連動していく計画である。



【歴史デザイン商品イメージ】